

# 林 亨 展 「心を浮かべて」

「心を浮かべて」というタイトルは、人間にとっていちばん大切と思われるもの（心）を、自身の身体から意識的に解き放つ状態に出来ないか、という発想から生まれました。元々人間には心はなかった、あるいはいくつかの種類的心を持っていた、という説があります。人間や社会の変化によって心も進化してきたというものです。また、古代中国においては、人間にとって心の存在が大きくなるにつれて、心を使った文字が増え、言葉も増え、そこから、様々な概念の気づき現象が起こったという説もあります。心によってがんじがらめになった人間、あるいは身体を少し解き放つ時間を持ってみてはどうか。このシリーズ作品は、そういうきっかけをつくりたいと思って制作しています。



林 亨（はやし とおる）

美術家 北翔大学教育文化学部芸術学科教授

1959年 釧路市生まれ

1984年 筑波大学大学院修士課程芸術研究科修了

大学在学中に抽象表現主義絵画の影響を受け、以降、絵画性にこだわりながら作品発表している。東京、札幌、フランスなどでの個展、グループ展、コンクールで作品を発表。現在は「心を浮かべて」と題したシリーズを制作。特に最近では、自身に染みついている北海道の風土を発想の素としている。

---

2022. 4月18日(月) ～4月24日(日)

照明点灯時間 7:00～20:00 最終日は17:00まで

《お問合せ》 公益財団法人 道銀文化財団事務局 011-233-1029